



図書館ニュース 第125号

福島高校図書館 平成29年10月

読書の秋に

いよいよ寒くなり、衣替えの時期もすぎて季節はすっかり秋となりました。秋といえば読書の秋！！しかし、まだ読みたい本が決まっていない方、見つからない方にぜひお薦めしたいのは図書部員が選んだ本です。これらの本は、7月の図書部研修旅行中に実施した選書実習の際に部員がそれぞれ選んで購入したものです。今月からカウンター脇のコーナーで特集しているので気になるものを読んでみて下さい！

図書部員のオススメ本

書名	著者名	ジャンル
少女は夜を綴らない	逸木裕	小説
幽霊塔	江戸川乱歩	小説
この嘘がばれないうちに	川口俊和	小説
彼女の色に届くまで	似鳥鶏	小説
俺たちはそれを奇跡と呼ぶの かもしれない	水沢秋生	小説
いまさら翼といわれても	米澤穂信	小説
まちがったっていいじゃないか	森毅	エッセイ
回想・寺山修司 百年たったら帰っておいで	九條今日子	回想記
男尊女卑という病	片田珠美	新書
ゴジラとエヴァンゲリオン	長山晴生	新書
いぬは「びよ」と鳴っていた	山口仲美	新書

図書館内では、本を購入した部員による本の紹介が書かれたポップも一緒に並べてありますので、本を選ぶ参考にしてみてください！！



作成：図書部